

大阪都構想実現へまた一歩

～協定書は大阪府・市2月議会へ～



1月13日に開催された大阪府・大阪市「特別区設置協議会」にて、大阪都構想の設計図となる協定書が賛成多数により可決されました。4年前に設置された「大都市制度検討協議会」に始まり、推進協議会、法定協議会とこれまで協議会だけで30回もの議論を繰り返してきました。今回可決された協定書はそれらの議論の内容を反映して、東京都の制度を参考にしながらもその問題点を改善した大阪オリジナルの制度設計になっています。今後の動きとしては、議案として2月から始まる大阪府議会と大阪府市会に提出され、3月に採決が行われる予定です（大阪府議会では3月17日）。議会の賛成多数が得られれば、5月17日に大阪都構想の是非を問う住民投票が大阪市民を対象として実施されます。

そして有効投票の過半数の賛成により、早ければ平成29年4月に大阪都構想が実現することになります（ただし「大阪都」の名称は現在のままでは使うことができないので、住民投票の結果を受けて国の法改正を目指します）。また、住民投票までに住民説明会を行政が主催するものだけでなく、民間の30〜40回行い、「わからない」と感じる方が一人でもなくなるように説明を尽くすことを予定しています。これまで多くの政治評論家や大学教授などの有識者や議員からも「絶対に無理」「実現不可能」「夢物語」と言われてきたことが、いよいよ実現の一步手前まで来しました。これは大阪の将来を真剣に考える大阪府民の皆さんの後押しがあったからこそと考えています。この4年間、大阪府議会でも幾度となく議論を重ねてきました。どんな困難な壁が立ちのだからうとも諦めずに行動すること、それが難関を突破する道だと

感じています。堺市域においては一昨年の市長選で現職の方が再選されたこともあり今のところ前に進めることはできません。それでもまず大阪府で実現に向けて大きく動いています。大阪市の浮沈は大阪全体の将来にも関わり、隣接する堺にとっても大きな影響を及ぼします。堺市民の皆さんには一歩先に歩み始めた大阪市域の様子をご覧になり、私たちの街の将来、子供や孫が暮らししていく堺にとって何が望ましいのかをお考えいただきたいと思っています。

【協定書とは】

「大都市地域における特別区の設置に関する法律」に定められた、特別区を設置するにあたって作成するもの。設置の日、名称および区域、財産処分、議員の数、役割分担、税源の配分や財政調整、職員の配置などについてまとめ、記されている。

【今後のスケジュール】

2月中・下旬 議会に上程（大阪府議会・大阪府市会）
3月中旬 両議会にて採決
5月17日 住民投票（大阪市民）
↓賛成多数で平成29年4月に特別区に移行 ※は予定



府政トピックス 大阪の英語教育改革～グローバル人材育成のために～

■英語教育改革プロジェクトチーム
小学校1年生から高校卒業・大学入学までの英語教育を抜本的に改善するためのプロジェクトチームを立ち上げ。

■イングリッシュ・フロンティア・ハイスchoolズ
24校を研究校に指定、英語運用力のレベル別にG1〜G3のグループに分けて授業などにおける英語指導法の研究を行う。

■SETスーパー・イングリッシュティーチャーの導入
特筆すべき英語力を持つ人物を高い報酬にて任期月職員として採用。学校現場で特別指導・既存の教諭とのノウハウ共有を目指す。

■高校入試と外部検定試験を連動
（平成29年度より）TOEFL iBT、IELTS、英検において一定以上のスコア・級を取得した場合は入試の英語科目を満点として扱う（スコアにより%換算）。

■英語の環境に親しむ、留学を支援する取り組み
グローバル体験プログラム・体験型の実践英語学習（おさがグローバル塾・英語で国内外の歴史文化を学ぶ、文書作成、議論プレゼン能力の向上）

これからの時代を生きる子供たちの可能性を広げるためにも今後も英語教育の推進に積極的に取り組んでいきます。

大人の方は、あまり実感がわかないかもしれませんが、これからの子供や孫の世代にとっては英語力が必須です。インターネットの普及や、格安航空券など交通手段の発達によって、海外の情報も実際の移動も身近なものになりました。こうなると自分が選ぶ選ばないに関わらず、世界という大きな海に投げ込まれることになり、私たちが大人の世代は英語ができなくても「逃げ切れず」かもしません。しかしこれから長く生きていく世代には、時代に対応できる能力が欠かせません。その中心となるのがコミュニケーション手段としての英語です。大阪府ではそのような背景から、従来の「読む」「聞く」だけの英語教育ではなく、「話す」「書く」にも力を入れていきます。以下はこの4年間で大阪府が行ってきた主な英語教育改革です。

月刊永藤タイムズバックナンバー案内

月刊永藤タイムズのバックナンバーをホームページにて公開しています。

<http://www.nagafujihideki.com>

ながふじひでき 検索

【永藤英機 プロフィール】

昭和51年7月13日生まれ(38歳)。
大阪府立大学経済学部を卒業後、SEとしてコンピュータ会社勤務、その後ファイナンシャルプランナーとして株式会社を設立。2008年2月に橋下知事が誕生し、「今なら大阪が本当に変わるかもしれない」と共に大阪府政改革に取り組むことを決意。3年越しの想いが叶い、2011年4月、大阪府議会議員に当選。大阪維新の会大阪府議団・教育部会長



府政・市政報告会を開催します!

大阪府議会議員 永藤英機 堺市議会議員 井関貴史

入場無料

日時: 2月20日(土) 開場14:30 開会15:00
会場: いこいの森会館 堺区市之町西3丁1-3

【お申し込みフォーム】

※FAXの場合は切り取らずに072-344-5676までお送りください（お申し込みはメール、電話でも受け付けています。）

● 平成27年2月20日 府政・市政報告会 ●

・お名前 _____

・ご住所 _____

・お電話 _____

・ご同伴者 _____

・メッセージ _____

■府政に関する相談やお問い合わせは

大阪維新の会 大阪府議会議員
永藤英機事務所 まで!

〒590-0971 堺市堺区栄橋町1丁7-3 栄橋ビル4階
TEL (072)228-3331 WEB: <http://nagafujihideki.com/>
FAX: (072)344-5676 MAIL: info@nagafujihideki.com

